

錦江町がたいへんだあー！

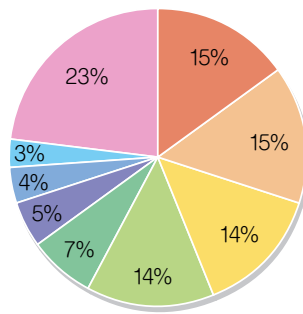


ごみ拾い調査報告書 ～ 錦江中学校3年 ～

みなさんこんにちは、私たちは錦江中学校の3年生です。私たちは総合的な学習の時間で環境について調べることになりました。

そこで、身近なごみ問題に取り組むことにしました。まず、自分たちが住むまち、錦江町ではどこにどんなごみの問題があるのかを知るために2回に分けてごみ調査を行いました。調査場所は錦江町内の海岸と国道269号線沿いです。錦江町はきれいな町だと思っていたのですが、海岸と国道をそれぞれ調べた結果、私たちが予想していた以上のごみが集まりとても驚きました。

より多くの人にこの錦江町の海岸や国道のごみの実態をぜひ知っていただきたいと思い、今



回、調査した結果をお知らせします。

①平成20年10月8日(木)

錦江湾クリーンナップ作戦

ごみ調査第二弾は、「錦江湾クリーンナップ作戦」と題して錦江町内の海岸のごみ拾いを行いました。昨年の10月8日に1年生と合同で、5・6校時の約2時間、計118名でごみを拾ったところ、大小合わせて約7500個のごみが集まりました。

右の円グラフは海岸のごみを分類したものです。特に多かったのが、トレーの破片などの食品容器、たばこの吸殻、ガラスや陶器の破片でした。中には、子供の紙おむつや外国製の電池などもありました。

調査して気づいたことは、拾ったごみの中に、海から流れてきたと考えられる漂流物もあれば、誰かが陸から砂浜に捨てたと考えられるごみもたくさん